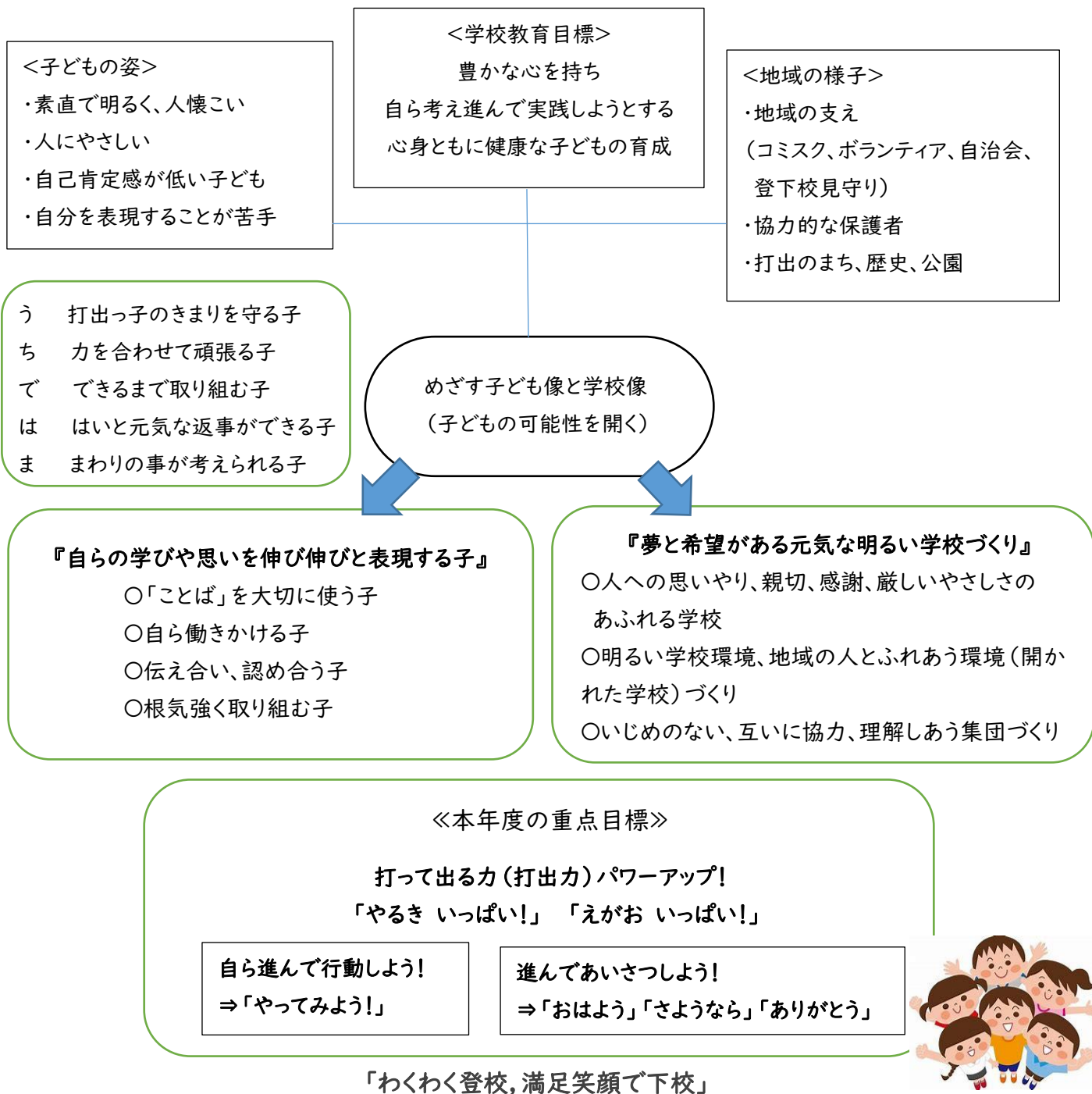




＜子どもにとってより良い学校となるために＞

- ① 危機管理意識を高め、教職員相互の意思疎通をよくするとともに、保護者・地域・関係機関と連携して、安心・安全な学級・学校をつくる。
- ② 児童理解を深め、温かい人間的なふれあいを大切にして個に応じた支援に努め、児童一人ひとりの自尊感情を育む。すべての児童が自らを高め、支えあうことのできる学級（学年）づくりに取り組む。
- ③ 学校教育活動全体を通じて、心の教育に取り組む。とりわけ、命を尊び自他の人権を大事にする心、いじめを許さない心、人を思いやる心、感動する心、自らを律する心、基礎的なコミュニケーション力や規範意識を育てる。
- ④ 各教科の基礎的、基本的事項を明確にして指導し評価することによって、確実に定着させるように重点的に取り組むとともに、学ぶ意欲を高める授業づくりを工夫する。
- ⑤ 学校をあげて、教育活動の具体的な目標や取り組み、その様子を保護者・地域・教育関係者に知らせて・公開し、意見をいただくなど、協働して取り組む姿勢を大切にする。
- ⑥ 児童を取り巻く変化に対応し、社会の要請に応える教育活動を展開する。
- ⑦ 自らの人間性を豊かにしつつ、常に研修し専門職としての力量を高める。